

高円宮杯 JFAU-13 サッカーリーグ 2023 三重 実施要項

- 1 趣 旨 三重県ユース年代(U-13)選手がリーグ戦の経験を通して、サッカー技術の向上とフェアプレーの向上とフェアプレー精神を培い、健全な心身の育成を図る。
- 2 主 催 一般社団法人 三重県サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人 三重県サッカー協会 3種委員会・リーグ運営委員会
- 4 後 援 (株)モルテン
- 5 協 力 桑員・三泗・鈴亀・津・松阪・南勢・東紀州・伊賀地区 3種委員会
- 6 期 間 2023年6月18日(日)～12月10日(日) (別紙行事予定表のリーグ開催推奨日とする)
- 7 会 場 出場チームグラウンド・学校施設・公共施設等
- 8 参加資格
 - ①(公財)日本サッカー協会日本サッカー協会(以下、JFA)に第3種または女子に加盟登録したチームおよび選手。
 - ②2010年(平成22年)4月2日以降の出生者。(中学1年生以下)
 - ③中学1年生が7名以上登録されていること。
 - ④中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。但し、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
 - ⑤JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについてはクラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができ、複数のチームから選手を参加させることができる。なお、本項の適応対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適応外とする。
 - ⑥登録チームを複数のチームに分けて参加することができるが、その複数チームが同一部内に登録することはできない。その場合、スタッフの兼任を認める。選手登録については下記「9 登録」に準じて行うこと。
 - ⑦同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、上記を満たすチームで次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。なお、合同チームにおいては、チャレンジリーグでの出場とし、トップリーグへ所属することはできない。
 - a. 合同するチーム及び選手は8-①および8-②を満たしていること。
 - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同でないこと。
 - c. 大会参加の申込み手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - d. 合同チームとしての参加を3種委員会です承されること。
 - ⑧リーグ日程全てに参加をすること。(原則、リーグ戦参加表明後の棄権は認めない。)
 - ⑨参加資格について疑義が提出されたときは、(社)三重県サッカー協会(以下、MFA)3種委員会において審議する。
- 9 登 録
 - ①参加チームは 2023年5月7日(日) までに所定の用紙を MFA 3種委員会県リーグ担当理事 岩谷まで提出する。
 - ②リーグ戦の選手・スタッフの登録については下記の通りとする。
 - a. 複数チームがリーグ戦に参加している場合は、上位リーグに出場するチームにおいて、12名のブロック選手を登録する。ブロック指定された選手は下位リーグに出場することができない。
 - b. ブロック指定された選手以外は下位リーグへ出場することもできる。(下位リーグで選手登録を行うこと。)
 - c. 選手の変更・追加及びブロック選手の変更は、実施規定で定められた3回のウィンドウ開口期間に行うことができる。(スタッフの追加・変更登録については随時可能とする。)
 - d. 選手の追加・抹消登録については随時受付を行う。但し、リーグ参加チームからの移籍による選手の追加は実施規定に定める期間のみとする。
- 10 リーグ構成
 - ①2023リーグはトップリーグ、チャレンジリーグ(2ブロック制)で実施する。トップリーグは8チーム、チャレンジリーグはトップリーグに該当しないチームにて行う。
 - ②同一登録チームが同一リーグに参加することが出来ない。
 - ・チャレンジリーグで昇格の権利を得ても、同一登録チームが参加している場合は、トップリーグ昇格意思を持つ次の最上位チームの対象チームを昇格とする。

- ・ トップリーグで降格となった場合、チャレンジリーグに同一登録チームが参加している場合、次年度の参加は1チームでの参加とする。
- ・ 東海地域リーグよりトップリーグへ降格となった場合、同一登録チームはチャレンジリーグでの参加とする。

③【トップリーグ】

- ・ 今季リーグ2～6位までのチームは来季トップリーグ残留とし、下位2チームは来季チャレンジリーグへ自動降格とする。但し、来季東海リーグ参入チームが残留且つ1位チームが次年度東海地域リーグへ昇格した場合は、7位チームを残留とする。
- ・ 1位チームは高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2023 東海参入プレーオフに三重県代表として出場することができる。参入プレーオフに勝利した場合は、次年度、高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ東海に参入することができる。

④【チャレンジリーグ】

- ・ 今季上位2チームは、来季チャレンジリーグ昇格とする。但し、トップリーグ昇格意思を持たないチームが上位となった場合は、トップリーグ昇格意思を持つ次の最上位チームの対象チームを昇格とする。なお、来季東海リーグ参入チームからの降格及びトップリーグから東海地域リーグへの昇格がない場合は上位1チームが来季トップリーグ昇格とする。

④次年度トップリーグに参加しないチームがあった場合、自動降格の上位チームを残留とする。

⑤リーグの昇格、降格に関する詳細は、別に定めるリーグ運営細則によるものとする。

11 選手の用具 ①ユニフォーム

- JFAのユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをエントリー表にて登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共、同系色を正副としない）。
- ユニフォームシャツは審判が通常着用する黒色と明確に判別できる色を着用すること（FP・GK 用共）。
- ユニフォームへの広告表示については「ユニフォーム規定」に基づき、JFAより承認された場合のみ着用を認める。但し、（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
- 主審は、対戦するチームのユニフォーム色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ・ショーツ・ソックスそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ソックスの上にテープまたはその他の材質の物を貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同系色でなくてもよい。また、カーフタイプのソックスを着用する場合、他の選手と同様のデザインとするが、下に履くソックスの色が、カーフタイプのソックスと同色でなくてもよい。
- アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色は、ユニフォームシャツ、ショーツの主たる色または袖部分と同色でなくても良い。但し、着用する場合はチーム内で同色の物を着用することとするが、主審が対戦するチームのユニフォーム色彩と類似しており判別しにくいと判断したときは、アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色を変更することができる。

12 コロナ対策 ①JFA及びMFA3種委員会が定める最新の「新型コロナウイルス感染拡大防止」等を順守して、選手・保護者・指導者・大会運営者が協力して感染症対策に努める。その上でできる限り試合環境の確保を目指す。

②本大会開催中の情勢により新型コロナウイルス感染拡大防止対策を決定し、変更していく。

③本大会の新型コロナウイルス感染防止対策責任者はMFA3種委員会県リーグ担当理事が担当する。

13 表彰 トップリーグ優勝チームには、カップ及び表彰状を授与する。トップリーグ準優勝チーム・3位チーム及びチャレンジリーグ優勝チーム・準優勝チームに表彰状を授与する。

- 14 個人情報 本リーグ申込みに関わる個人情報については、本リーグに関すること以外には使用しない。チームの責任の下、選手及び保護者の承諾を得た上で大会に参加すること。
- 15 医療連絡先 三重県救急医療情報センターコールセンター TEL:059-256-1199
- 16 その他
- ①会場準備、片付け及び補助員は出場チームが行うものとする。
 - ②悪天候時の開催については、「悪天候時の大会開催について」を参照する。
 - ③万が一事故が発生した場合、大会運営者及び指導者は応急の処置は行うが、その後の責任は一切負わない。
 - ④参加者はスポーツ傷害保険に加入していること。
 - ⑤参加資格に違反もしくはリーグ運営上、不都合な行為が発生した場合には、MFA 3 種委員会にて対応を協議し以後の処分等を MFA 規律・フェアプレー委員会で審議する。
 - ⑥大会成立要件について下記のように対応する。
 - a. それぞれのリーグにおける年間予定総試合数の 70%以上が開催された場合に成立するものとする。
2024 年 12 月 24 日(日)終了時点の結果から勝点獲得率を算出し、東海地域リーグ参入プレーオフの出場チーム及び最終順位にて昇格・降格・残留を決定する。
 - b. 上記 a を満たさず、本大会が中止または継続困難となった場合、トップリーグは前期終了時点での結果にて昇格・降格・残留を決定、チャレンジリーグは年間予定総試合数の 50%以上が開催され、2024 年 1 月 21 日(日)時点での勝点獲得率を算出し、昇格・残留を決定し、リーグを成立とする。
 - c. 上記 a 及び b を満たさない場合は、MFA 3 種委員会にて協議し、決定する。
 - ⑦試合球(モルテン ヴァンタッジオ 4900 または 4000 5 号球)を一つ以上準備すること。
 - ⑧本要項に記載されていない事項については、MFA 3 種委員会で決定する。